

創価大学学部外国人学生入学試験Ⅰ型（書類選考）

2023年度募集要項

1. 学部・学科と募集人数

以下の学科で外国人学生の募集を行う。

学 部	学 科	募 集 定 員
経 濟 学 部	経 濟 学 科	5 名
経 営 学 部	経 営 学 科	5 名
法 学 部	法 律 学 科	若干名
文 学 部	人 間 学 科	4 名
教 育 学 部	教 育 学 科	若干名
	児 童 教 育 学 科	若干名
理 工 学 部	情 報 シ ス テ ム 工 学 科	若干名
	共 生 創 造 理 工 学 科	若干名
国 際 教 養 学 部	国 際 教 養 学 科	15 名

- ・看護学部は外国人学生入試を実施しない。
- ・合格にふさわしい成績の志願者がいないと判断した場合、募集定員どおりの合格者を決定しない場合がある。
- ・外国人学生入学試験Ⅱ型（筆記面接選考）と併願することが可能。
- ・国際教養学部の募集定員は、本入試および「学部 English Medium Programs 外国人学生入学試験」を合わせた人数である。
- ・国際教養学部に入学許可を得て、入学時点で TOEFLiBT80/IELTS6.5(全ての項目で 6 以上)を満たしている学生は、国際教養学部の学部プログラムの履修をしながら日本語プログラムを選択することができる。本プログラムは実践的な日本語能力（日本語能力試験 N2 または N1）を養成し、日本にあるグローバル企業等で就職を希望する学生を対象とする。なお日本語プログラムを希望する全ての学生は出身国にかかわらず（アイルランド・アメリカ・イギリス・オーストラリア・カナダ・ニュージーランドのいずれかの国において中等教育 6 年を英語で受けた者も含め）入学時に上記の英語能力証明書を提出する必要がある。

2. 入試日程

出願期間：2022年9月15日（木）～10月15日（土）（必着）※日本時間

合格発表：2022年12月6日（火）までに発表

3. 選考方法

書類審査にて選考する。

※各種提出書類を総合的に審査した結果、合格基準に達している者を、募集定員を超えない範囲で合格とする。なお、各国の統一試験の判定が一定の基準（概ね上位 40%～50%以内）に満たないと判断された場合は「不合格」となる。

4. 出願資格

次の 3 つのいずれかに該当すること。

- 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者または修了見込みの者。ただし、日本の学校等（注 1）に在学した経験のある者は、その期間が通算 6 年間以内である場合に限る。

- 日本の学校教育法にもとづく高等学校を修了した者、または修了見込みの者で、日本の学校等（注2）に在学した期間が通算3年間以内である者。
- その他、海外で教育を受け、飛び級等により教育課程が12年間に満たない者、または「大学入学資格試験」等によりその国の大学入学資格（注3）を取得した者で、本学が出願資格があると認める者。なお、日本国内のインターナショナルスクール等の出身者についても、これに準じて大学入学資格を認める場合がある

注1、2 日本の学校等とは、日本の学校教育法にもとづく小学校・中学校・高等学校等に加え、「文部科学大臣が認定した在外教育施設」を含む。

注3 スイスにおける国際バカロレア資格、ドイツにおけるアビトゥア資格、フランスにおけるバカロレア資格。およびそれらと同等の資格。

5. 出願条件

出願に当たっては、以下の条件を満たすこと。

- (1) 各国で行われている大学進学のための統一試験を受験し、その成績証明書を提出できること。理工学部出願者は、各国統一試験にて「数学」を受験すること。
- (2) 国際教養学部出願者にあっては、TOEFL iBT61点以上の証明書または、IELTS (Academic Module) 5.5以上の証明書のいずれかを提出できること。ただし、アイルランド・アメリカ・イギリス・オーストラリア・カナダ・ニュージーランドのいずれかの国において中等教育6年を英語で受けた者は、その6年間の成績証明書の提出を以って上記の英語能力の証明に変えることができる。
- (3) 下記の(1)の成績証明書を提出できない者は、高校の成績証明書に関する IERF Detail Report を提出できること。
- (4) 経済学部、経営学部、法学部、文学部、教育学部、理工学部への出願者にあっては、日本語能力試験N2合格以上の日本語能力の証明書、または日本留学試験（日本語）の合計点が200点以上（記述の点数を除く）のスコア、JPT日本語能力試験600点以上のスコアを提出できること。

出願条件書類

(1) 各国統一試験	統一試験が実施されている国で、出願時に提出可能な出願者は必ず提出すること。
(2) IERF Detail Report (高校成績証明書を米国評価基準に変換したもの)	(1)を提出できない場合、成績証明書の原本と併せて IERF Detail Report を提出すること。
(3) 英語能力証明書	<p>◆経済、経営、法、文、教育、理工学部に出願する： 英語圏以外の国から出願する者は、TOEIC、TOEFL、IELTS もしくは統一試験での「英語」の成績など、英語能力を証明する書類を提出すること。 ※提出できない場合は、高校成績証明書において、英語の成績が記載されている場合でも可とする。※出願時から遡って2年以内のもの。</p> <p>◆国際教養学部に出願する： TOEFL iBT61点以上の証明書または、IELTS (Academic Module) 5.5以上の証明書のいずれかを提出できること。ただし、アイルランド・アメリカ・イギリス・オーストラリア・カナダ・ニュージーランドのいずれかの国において中等教育6年を英語で受けた者は、その6年間の成績証明書の提出を以って上記の英語能力の証明に変えることができる。 ※出願時から遡って2年以内のもの。</p>
(4) 日本語能力証明書	日本語能力試験N2以上の合格証、または合格通知書、日本留学試験の日本語の合計点が200点以上（記述の点数を除く）のスコア、JPT日本語能力試験600点以上のスコアを提出できること。 ※出願時から遡って2年以内のもの。 ※国際教養学部に出願する場合、日本語能力証明書の提出は不要。

◆大学入試を主な目的として行われる各国の統一試験の例

国・地域	試験名
中国	全国大学統一考試
香港	HKDSE (Hong Kong Diploma of Secondary Education) HKALE (Hong Kong Advanced Level Examination)
台湾	大学学科能力測驗
韓国	大学修学能力試験 (高校在学者は6月または9月実施の模擬試験) ※理工学部への進学希望者は、選択科目の「微積分」あるいは「幾何学」のいずれかを受験すること。
アメリカ	SAT (Scholastic Assessment Test Reasoning Test) - DI Code: 7553 ※SATのEssayの提出は自由 The ACT Test (American College Testing) - ACT college code: 2871
イギリス	GCE(General Certificate of Education) A level
フランス	Baccalaureate
ドイツ	Abitur
オーストラリア	ニューサウスウェールズ州 : Higher School Certificate (HSC) ビクトリア州 : Victorian Certificate of Education (VCE) クイーンズランド州 : Queensland Certificate of Education (QCE) 西オーストラリア州 : Western Australian Certificate of Education (WACE) 南オーストラリア州 : South Australian Certificate of Education (SACE)
シンガポール	GCE (General Certificate of Education) A level
マレーシア	STPM (Sijil Tinggi Persekolahan Malaysia) GCE (General Certificate of Education) A Level 馬来西亞華文独立中学高中統一考試 (Unified Examination) Senior Middle Level
インドネシア	SBMPTN (Seleksi Bersama Masuk Perguruan Tinggi Negeri)
タイ	国立大学共通入学試験
国際バカロレア	IB 最終試験成績証明書
ブラジル	Exame Nacional do Ensino Médio
西アフリカ地域	WAEC (West African Examinations Council)

6. 出願希望学科

- 経済学部、経営学部、法学部、文学部、教育学部、理工学部、国際教養学部の計7学部9学科の中から、2学科までの出願が可能。
- 2学科に出願する場合は、それぞれ「第1希望」「第2希望」の欄に記入してください。その際、「出願理由および学習計画」またはエッセイを出願学科ごとに1枚ずつ作成してください。
- 審査の結果、「第1希望」の学科に合格した場合、「第1希望」の学科への入学のみ許可。「第1希望」の合格発表後に「第2希望」の学科への入学を希望することはできない。

7. 出願書類

出願にあたっては、以下のWEBページから入力

日本語ページ : <https://soka.campus-p.jp/ja/>

英語ページ : <https://soka.campus-p.jp/en/>

1. 出願する学部によって提出書類が異なるため、表の「出願書類一覧」をよく確認し、必要書類を準備すること。
2. 全ての書類は日本語または英語で作成すること。提出書類がその他の言語の場合は、原本とあわせて英語または日本語の翻訳を必ず添付すること。国際教養学部への出願書類は全て英語で作成すること。
3. 出願締切日までに「WEB出願システム」で手続を完了し、出願書類全てを郵送すること。どちらか一方のみでは出願が完了したことにならないので注意すること。
4. 「WEB出願システム」の問合せ欄を使用して、創価大学国際課入試係より連絡をする場合がある。本学の「no-reply@soka.campus-p.jp」のアドレスから送信するため、受信ドメインの設定をすること。
5. 一度提出した書類は、一切返却しない。ただし、一度しか発行されない証明書の原本について、本人の申し出があった場合に限り原本を確認したあと返却する。そのコピーを添えて、返却を希望する書類と返送先住所、電話番号を記載した書面を同封すること（封筒及び切手類は不要）。原則として、1月末までに返却予定とする。
6. 出願書類の郵送時の紛失などについて、本学では一切責任を負いかねるため、EMSや書留郵便などで送付すること。提出する必要の無い書類は同封しないこと。
7. 出願期間内に出願書類一式を **WEB出願ページにアップロードした後**、簡易書留郵便または国際宅配業者を利用して創価大学国際課入試係へ送付すること。出願締切日直前に送付する場合は、「簡易書留郵便・速達扱い」や「国際スピード郵便(EMS等)」等を利用するここと。
8. 出願書類の到着確認は、各自で郵便局引受番号または国際宅配便の追跡番号等で確認すること。

※本学で書類の到着連絡はしない。WEB出願システムの「マイページ」上でも、到着確認を行うことができる。ただし到着状況が反映されるまで到着後数日を要する場合がある。

9. 出願書類の本学への直接持ち込みは、一切受け付けをしない。
10. 出願期間締切後に到着した出願書類は、いかなる理由でも受け付けない。郵便・宅配便のトラブルで書類の未着や遅配が発生した場合でも、本学では一切責任を負わない。
11. 書類の不備に関して、本学から連絡をすることはないので、書類に不備がないよう提出書類一覧をよくご確認すること。郵送の際は同封書類を今一度確認すること。
12. 以下の書類を提出する場合は、本学のコードを入力すること。

•IERF <http://www.i erf.org/>

Applicant Information の Contact Information 欄にて最後の質問項目

Please select from the list below:

プルダウンメニューから「**Soka University (Japan)**」を選択すること。

How did you hear about us? *

Educational Institution

Please select from the list below:

Soka University (Japan)

•SAT <https://collegereadiness.collegeboard.org/sat>

DI Code: 7553

•ACT <https://global.act.org/content/global/en.html>

ACT college code: 2871

※提出書類は、WEB出願ページにアップロードしてから、創価大学へ郵送すること。

◆表「出願書類一覧」

No.	提出書類	作成に当たっての注意事項	用紙
1.	①入学願書	第1希望、第2希望の2学科まで出願することができる。	WEBから入力
2.	「出願理由および学習計画」 (注5)	第1希望、第2希望の出願する学科ごとにそれぞれ「出願理由および学習計画」を作成すること。 ※教育学部及び国際教養学部はそれぞれ専用の用紙があるため注意すること。 ※記入に当たっては、「出願理由および学習計画」(注5)についての項目を確認して作成すること。	WEBから入力
3.	証明写真	 4cm 3cm 最近3か月以内に撮影した顔写真 (タテ4cm×ヨコ3cm)。 ※上半身、無帽・無背景のもの。 ※WEBからアップロードしたものとは別に2枚提出すること。 ※提出の際、顔写真の裏面に氏名を記載してください。	原本2枚を郵送
4.	高校卒業(見込)証明書	出願時に高校に在籍している者は2023年3月31日までに卒業見込みであることを証明できる卒業見込証明書を提出すること。 なお、卒業証明書が発行される段階で速やかに提出すること(発行されない場合は卒業証書を提出すること)。	WEBにアップロードした後、原本を郵送
5.	高校成績証明書	全学年の成績を証明するもの。 ※出身高校に依頼して作成すること。証明書の発行が出来ない場合は、成績通知書の原本を提出すること。 なお、IERFでのDetail Reportの発行手続きのために原本の提出が遅れる場合は、その旨申し出ること。	WEBにアップロードした後、原本を郵送
6.	推薦書 (指定用紙)	出願者の授業を直接受け持った出身高等学校の教員に記入を依頼すること。 ※指示があった場合を除き、WEBにはアップロードはしないこと。	※指定用紙をホームページからダウンロードしてください。 ※封し他の書類と共に郵送。
7.	各国統一試験成績証明書	各国で行われている大学進学のための統一試験の成績を提出すること。 (詳細は前述の「5. 出願条件(1)」を参照)	WEBにアップロードした後、原本を郵送
8.	IERF Detail Report(高校成績証明書を変換したもの) ※7が提出できない場合のみ	各国の統一試験の成績表を提出できない場合に、提出すること。 IERFでのDetail Reportの発行手続きは出願者本人が自らの責任で行うこと。 発行に20日間要するため出願期間に間に合うよう申請すること。 なお、IERFの申請時には、出願書類に必要な書類を提出するため、IERFに提出する前に本学に提出すべき出願書類の公的コピーをとり、出願期間内にそのコピーを本学まで必ずご提出ください。	電子版 (EvalDirect) Educational Institution: Soka University (Japan)

9.	日本語能力証明書	日本語能力試験 N2 合格以上、日本留学試験（日本語）200 点以上、JPT 日本語能力試験 600 点以上のスコアのいずれかのスコアを提出すること。国際教養学部のみに出願する場合は、提出する必要はない。 ※出願時から遡って 2 年以内のもの。 ※国際教養学部出願者は、日本語能力証明書の提出は不要。	WEB にアップロードした後、原本を郵送
10.	英語能力証明書	・英語圏以外の国から出願する者は、TOEIC、TOEFL、IELTS もしくは統一試験での「英語」の成績など、英語能力を証明する書類を提出すること。提出できない場合は、高校成績証明書において、英語の成績が記載されている場合でも可とする。 ・国際教養学部の出願者は、TOEFL iBT61 点以上の証明書または、IELTS (Academic Module) 5.5 以上の証明書のいずれかを提出できること。ただし、アイルランド・アメリカ・イギリス・オーストラリア・カナダ・ニュージーランドのいずれかの国において中等教育 6 年を英語を受けた者は、その 6 年間の成績証明書の提出を以って上記の英語能力の証明に変えることができる。 ※出願締切日から遡って 2 年以内のもの。	WEB にアップロードした後、原本を郵送
11.	検定料支払い	WEB 出願システムにて出願時に、検定料 20,000 円をクレジットカードにて支払うこと。（詳細は後述の「8. 検定料」を参照）	—
12.	経費支弁書 (指定用紙)	入学後の学費や生活費について、支弁の裏付けとなる書類（銀行残高証明書等）を添付し、提出すること。（詳細は後述の「9. 経費支弁」を参照）	※指定用紙をホームページからダウンロードしてください。※WEB にアップロードした後、原本を郵送
13.	学費減免申請書 (指定用紙)	学費の減免を希望する者は必ず申請書を提出すること。なお、家計支持者の収入を証明する書類の原本を併せて提出すること。（詳細は後述の「10. 奨学制度」を参照）	※指定用紙をホームページからダウンロードしてください。※WEB にアップロードした後、原本を郵送

注 4 「出願理由および学習計画」について

「3 つの方針」（「学生受入れ方針」「教育課程編成・実施方針」「学位授与方針」）を各学部のHPにて確認し、趣旨をよく理解した上で「出願理由および学習計画」をWEB出願システムにて出願時に記入すること。

経済学部：<https://www.soka.ac.jp/economics/about/policy/>
 経営学部：https://www.soka.ac.jp/department/policy/business_administration/
 法学部：<http://www.soka.ac.jp/department/policy/law/>
 文学部：<http://www.soka.ac.jp/department/policy/letters/>
 教育学部：<http://www.soka.ac.jp/department/policy/education/>
 理工学部：<http://www.soka.ac.jp/department/policy/engineering/>
 国際教養学部：<http://www.soka.ac.jp/department/policy/international/>

注 5 いかなる理由であっても出願期間に提出書類が遅れた場合、出願を受理しない。

提出書類送付先

〒192-8577 東京都八王子市丹木町 1-236
 創価大学国際部国際課 入試係
 Tel: 042-691-8200 Fax: 042-691-9456

8. 検定料

【検定料の支払い方法】

検定料：20,000円

※WEB出願システムの流れに沿って、クレジットカードで支払うこと。

※支払に使用するクレジットカードは、志願者以外の名義でも可とする。ただし、代理人が手続をする場合でも「志願者情報」には必ず志願者本人の情報を入力すること。

※検定料の支払が確認できない場合や検定料の支払後にクレジットカード決済がキャンセルされた場合は、出願資格を取り消すことがある。

※クレジットカードの不具合等、やむを得ず検定料の支払いができない場合は銀行振込による支払いも可とする（手数料は自己負担）。銀行振込による支払いを希望する場合は、必ずWEB出願システムを通じて問い合わせをすること。

※一旦納入された検定料は、入試の合否等、理由のいかんにかかわらず返金しない。

9. 経費支弁

経費支弁書については、所定の用紙に経費支弁者が署名をし、以下の要領により経費支弁の裏付けとなる書類を添付すること。後述の学費減免制度により学費に必要な金額が減少するが、本書類は在留資格の申請の際にも使用するものとなるため、必要書類をよく確認し、準備すること。**書類はWEB出願ページよりアップロードした後、原本を郵送すること。**

○本人が経費を支弁する場合

- ・本人名義の預金残高証明書（一定額以上証明できるもの）

○本人の親族が本国から送金して支弁する場合

- ・送金者名義の預金残高証明書（一定額以上証明できるもの）
- ・在職証明書
- ・年収証明書
- ・本人との関係を証明する文書（戸籍謄本、住民票、親族公証書等）

○本学以外からの奨学金で支弁する場合

- ・奨学金給付額、給付期間、給付機関が明記された奨学金給付証明書
(支給額の合計が年間で一定額程度になるもの)

○日本在住者が経費を支弁する場合

- ・総所得金額の記載のある課税証明書（確定申告控えの写し、源泉徴収票等）
- ・在職証明書（自営業の場合は登記簿謄本の写しまたは営業許可証等）
- ・住民票
- ・知人、友人の場合、本人との関係がわかる資料（一緒に写っている写真など）

※預金残高証明書等で証明する金額は、日本円で概ね150万円以上の金額が必要。

※学費減免（「10. 奨学制度」を参照）を同時に申請する場合、その審査と平行し経費支弁能力を審査する。預金残高証明書等で証明する金額は下記を参照のこと。

	経済学部、経営学部、法学部、文学部、 教育学部、理工学部 出願者	国際教養学部 出願者
学費減免を申請する場合	100万円程度	200万円程度
学費減免を申請しない場合	150万円程度	250万円程度

10. 奨学制度

①学費減免

出願時に、学費減免の申請をすることができる。

提出書類：

- ・学費減免申請書
 - ・家計支持者の収入証明書（2021年1月から12月まで、又は最近1年間）
- ※家計支持者とは、原則として父母の双方を指す。
- ※2021年に転職した場合はそれ以前の収入証明書も併せて提出すること。
- ※「収入」とは各種税金が引かれる前の金額を意味する。
- ※収入が無い場合、無収入証明書を提出すること。無収入証明書が出せない国から出願する場合、無収入である本人が、無収入の理由、証明書を提出出来ない理由、署名・続柄を記入の上、必ず「無収入者の宣誓」を提出すること。

なお、学費減免の選考結果は、合格発表と同時に通知される。

学費減免の条件および減免率は、以下の通りである。

家計収入	減免率
400万円未満	100%減免
400万～800万円未満	50%減免
800万～1000万円未満	25%減免
1000万円以上	減免なし

※入学後は、毎年学費減免の継続審査を行うが、通算GPAが2.0を下回った場合、または1学期あたりの取得単位が15単位を下回った場合は、学費減免をしない。

※学費の減免が行われた場合、初年度納付金は別表（p.10）の通りである。

②奨学金

本学の学部に入学後、以下の「牧口記念教育基金会留学生奨学金」に申し込むことができる。
申請手続きについては、入学後の外国人留学生奨学金ガイドンスにて説明を行う。

- | | |
|-----------|---------------------------|
| 第1セメスター | 月額3万円（一律） |
| 第2セメスター以降 | GPAの高い者から月額5万円、4万円、3万円を支給 |

＜注意事項＞

- ・原則として他の奨学金との併給は認めない。
- ・大学の評判を傷つける不適切な行動や行為があった場合は、奨学金を取り消す場合がある。
- ・他の奨学制度等に変更があった場合、この奨学金制度は変更する可能性がある。
- ・2024年度別科及び学部入学生より、奨学金制度を大きく変更する予定です。
詳細については、現在検討中ですので、決定し次第ご案内します。

11. 合格発表

2022年12月6日までに発表

以下3項目のいずれかの判定結果を、願書に記載のメールアドレス（**注6**）に、メールにてお知らせされる。本学の「no-reply@soka.campus-p.jp」のアドレスから送信するため、受信ドメインの設定をすること。

- | | |
|-----------|-----------------------|
| ① . 合格 | 2023年4月から学部への入学を許可する。 |
| ②. 不合格 | 審査の結果、合格基準に達していない。 |
| ③. 出願資格なし | 日本の大学入学資格が認められない。 |

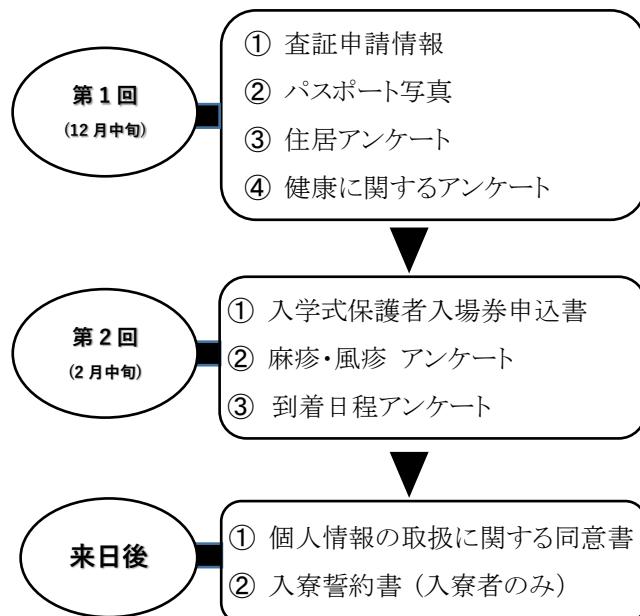
注 6 メールアドレスを変更する場合は、Web 出願のマイページ（基本情報設定）にて変更すること

12. 入学手続きについて

合格者には、合格発表日に「合格通知」および「入学手続要項」をメールで通知される。

「入学手続要項」に従って手続きを行うこと。入学手続きは、入学金・学費諸納付金の振込、手続書類の提出をもって完了する。期限内に各手続きが完了しない場合は合格を取り消すことがある。※手続きの詳細は、変更する場合がある。

1. 提出書類



※ 提出期限の具体的な日にちについては、入学手続要項にて案内する。

2. 諸納付金の通知について

納付金種類・案内通知書	案内日	納付期限
入学金・学費：「入学金・学費納付依頼」	2023年1月末	2023年2月末

※納付期限までに、入学金、学費（半年あるいは年間分）、入寮費、舍費（半年あるいは年間分）を一括で支払う必要がある。金額は「別表（初年度納付金）」(p. 10) を参照。

3. 入学通知書、在留資格認定証明書 (COE) の送付について

期日までに①～③の書類提出と納付金が完了した合格者へ、順次「入学通知書」と「在留資格認定証明書(COE)」が郵送される。渡日前に原則として国籍あるいは在住国所在の在外公館で「留学」の査証を取得し、「留学」の在留資格で入国すること。

※「留学」の在留資格を得るために在留資格認定証明書の申請が必要である。既に「定住者」や「家族滞在」などの在留資格を保持している者は、この手続きは不要である。また、二重国籍を保持している日本人で日本のパスポートで渡日する場合も、特に手続きを行う必要はない。

13. お問い合わせ先

〒192-8577 東京都八王子市丹木町 1-236

創価大学国際部国際課 入試係

Tel: +81-42-691-8200 Fax: +81-42-691-9456 E-Mail: intloff@soka.ac.jp

別表（初年度納付金）※2021年度入学生実績

●学部 経済、経営、法学部

費目	通常額	25%減免	50%減免	100%減免
入学金	200,000円	200,000円	200,000円	200,000円
授業料	600,000円	450,000円	300,000円	0円
在籍料	60,000円	60,000円	60,000円	60,000円
教育充実費	240,000円	180,000円	120,000円	0円
合計	1,100,000円	890,000円	680,000円	260,000円

●学部 文、教育学部

費目	通常額	25%減免	50%減免	100%減免
入学金	200,000円	200,000円	200,000円	200,000円
授業料	620,000円	465,000円	310,000円	0円
在籍料	60,000円	60,000円	60,000円	60,000円
教育充実費	240,000円	180,000円	120,000円	0円
合計	1,120,000円	905,000円	690,000円	260,000円

●学部 理工学部

費目	通常額	25%減免	50%減免	100%減免
入学金	200,000円	200,000円	200,000円	200,000円
授業料	900,000円	675,000円	450,000円	0円
在籍料	60,000円	60,000円	60,000円	60,000円
教育充実費	260,000円	195,000円	130,000円	0円
実習費	80,000円	60,000円	40,000円	0円
合計	1,500,000円	1,190,000円	880,000円	260,000円

●学部 国際教養学部

費目	通常額	25%減免	50%減免	100%減免
入学金	200,000円	200,000円	200,000円	200,000円
授業料	840,000円	630,000円	420,000円	0円
在籍料	60,000円	60,000円	60,000円	60,000円
教育充実費	240,000円	180,000円	120,000円	0円
合計	1,340,000円	1,070,000円	800,000円	260,000円

※学部入学時には、別途、学友会費として19,000円がかかる。

※納付期限までに上記の金額を一括で支払う必要がある。

※入寮希望者は、上記の金額に加え、入寮費・舍費を納付期限までに支払う必要がある。

※入学金、在籍料、学友会費は学費減免の対象外である。

※2年次以降は入学金を除いた授業料、在籍料、教育充実費、実習費を納金すること。

※2023年度別科及び学部入学生より、学費を変更する予定です。詳細については、現在検討中ですでの、決定し次第ご案内します。

出願完了までの流れ

- ①募集要項を確認し、出願書類の準備をする。
- ②Web出願ページにてアカウントを作成する。
- ③出願希望の課程に出願し、出願理由および学習計画を入力する。
- ④出願内容を確認し、提出。検定料を支払う。
- ⑤各出願書類をPDF又はJPEGに保存し、Web出願ページにてアップロードする
- ⑥出願書類一式を創価大学国際課に郵送する。

